

令和 1 年 5 月 27 日

保護者各位

子宝保育園園長

テープ、絆創膏、シールなどについて（保護者の皆さまにお願い）

子どもたちがたくさん汗をかく季節には、お子さんがつけている絆創膏、気管支拡張剤（咳止め）テープ、虫除けパッチ（シール）等が、はがれかけていないか、床や、水遊びの水の中などに落ちていないか、私ども職員もチェックをしています。

絆創膏、気管支拡張剤のテープ、虫除けパッチ等は、できれば名前を書いてお子さんの体に貼り、朝、必ず口頭で職員までお伝えください（連絡帳にお書きいただいても、朝のうちには見ない場合があります）。

なぜかという、なんでも口に入れる0歳児、1歳児が口に入れてしまう可能性があるからです。場合によっては窒息を起こしますし、窒息を起こさなくても喉の奥のほうや気道にはさまってしまい、病院で取り出すのが容易ではないケースもあります。

乳児の保護者の方はもちろん、年中・年長児の保護者の方も、「うちの子は食べたりしないから」とお思いにならず、他のお子さんの安全をお考えいただきたいです。年中・年長のお子さんが収集・交換するシール等も、乳児の誤嚥・誤飲の原因となります。

子ども同士のトラブルの原因にもなりますので、カバンの中などに入っていないようご確認をお願いいたします。園では、シールやテープ、ビニール、食事のラップが落ちていたり、子どもや職員のからだに付いていたりしないかを日常の活動の中で確認しています。また、机やロッカーなどに貼られているテープの「はがれ」もチェックと補修をしています。小さいお子さまがおいでのご家庭では、同じようにお気をつけいただければと思います。ご意見やご質問など、いつでも園長や職員などにお声掛けください。